

消費者支援功労総理大臣表彰

田村准教授(川崎医療福祉大)ら輝く

政府が消費者利益の擁護や増進で活躍した個人、団体に授与する2023年度「消費者支援功労者表彰」の表彰式が29日、首相官邸で開かれた。最優秀の内閣総理大臣表彰に、京都産業大大学院法学研究科の坂東俊矢教授、川崎医療福祉大(倉敷市)の田村久美准教授ら東京、京都、岡山3都府県の男女4人と、愛知県安城市の県立安城農林高が選ばれた。

坂東教授は消費者法などが専門。被害救済制度の確立に尽力するなど関西の消費者活動で中心的な役割を果たし、表彰式では「これからも地道に支援活動をしていく」と述べた。

田村准教授は、医療サービストラブルの未然防止につながる有効情報などを調査・研究し、行政とも連携しながら消費者教育の推進を図った。

安城農林高は、希少な二

ホンミツバチを保護する「プロジェクトBee(ビィー)」に取り組み、生徒が採取するハチミツを使った商品開発を通して消費者支援活動に貢献した。

式で岸田文雄首相は「これまでのご尽力とご功績に心より敬意を表します」とたたえた。

内閣府特命担当大臣表彰には9都道府県の8人と3団体が選ばれた。